



公益財団法人

杉浦記念財団

活動報告書

2021年度

おかげさまで公益財団法人杉浦記念財団は設立10周年を迎えました。



御礼とご挨拶

私たち公益財団法人杉浦記念財団は、2011年9月1日に「一般財団法人 杉浦地域医療振興財団」として発足し、昨年(2021年)で設立10周年を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

設立以来、主事業となっている杉浦地域医療振興賞(杉浦賞)と杉浦地域医療振興助成(杉浦助成)も第10回を数えました。今回も全国各地から多数の応募をいただき、コロナ禍の中、十分な感染対策をとりながら授与式を開催させていただきました。その他、各種研究会や健康増進セミナー等も多くの先生方のご協力により活発に推進されております。

まだまだ至らぬところもございますが、引き続き皆様のご指導ご鞭撻をいただきながら、地域社会に貢献して参りたいと考えております。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



評議員会長 杉浦 広一
理事長 杉浦 昭子

設立経緯と趣意

私ども夫婦は、1976年12月、医薬品・健康食品・化粧品・日用品の販売および処方せん調剤を目的に掲げる薬局を愛知県西尾市に開設して以来、「地域のかかりつけ薬局」としてスギ薬局を育てて参りました。

幸運にも、皆様のご支援をいただき、たくさんのお客様・患者様にご利用いただける企業に成長させていただきました。

そのスギ薬局グループが創業35周年を迎えた2011年9月1日に、それまでのご支援に報いるため、社会貢献という形で少しでもお役に立ちたいとの思いから、杉浦広一・杉浦昭子を設立人として「一般財団法人 杉浦地域医療振興財団」を設立いたしました。そして2015年7月1日には公益認定を受け、名称を「公益財団法人 杉浦記念財団」に改めました。

これを機に、引き続き地域包括ケアシステムの実現に向けて活動する個人・団体を支援する活動を継続することに加え、認知症問題や介護予防の分野でも、幅広く社会のお役に立てる活動を推進して参ることにいたしました。

今後とも、皆様のご指導ご鞭撻をいただきながら、一つひとつ実績を積み重ねて参りますので、引き続きご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。

団体概要

私たちの
の
使命

『住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために』

皆で生きる、長生きを喜ぶ、地域社会で育む。

誕生から高齢期まで、多様な社会活動の支援ならびに健康を育む人材教育を通じ、地域貢献を目指します。地域共生社会の実現に向けて活動する、個人・団体を支援しています。

役員 (五十音順・敬称略) 2022年2月現在

理事・監事

理事長



杉浦 昭子
スギホールディングス株式会社
相談役

副理事長



杉浦 伸哉
株式会社スギ薬局
常務取締役 事業本部本部長



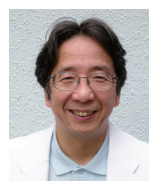
秋下 雅弘
東京大学 大学院医学系研究科
教授 (老年病学・加齢医学)



大島 伸一
国立研究開発法人国立長寿
医療研究センター 名誉総長
日本福祉大学 常務理事



亀井 浩行
名城大学薬学部
病院薬学研究室 教授



高瀬 義昌
医療法人社団至高会 理事長
たかせクリニック 院長
公益財団法人 日米医学医療交流財団 理事



鍋島 俊隆
藤田医科大学 客員教授
医薬品適正使用推進機構 理事長
アレクサンドル・イワン・クザ大学
名古屋大学 名誉教授



野本 慎一
京都大学 名誉教授
一般社団法人
電子連絡ノート協会 理事長

監事

監事



久常 節子
元 公益社団法人
日本看護協会 会長



堀 美智子
医家情報研究所
株式会社エス・アイ・シー 取締役
スギホールディングス株式会社
社外取締役



山村 恵子
藤田医科大学 医薬科学部
先進診断システム探索部門
高度薬学情報管理学 教授



神谷 誠
公認会計士税理士神谷誠事務所 所長
スギホールディングス株式会社
社外監査役



加藤 克彦
加藤克彦
公認会計士税理士事務所
所長

評議員

評議員会長



杉浦 広一
スギホールディングス株式会社
顧問



荒井 秀典
国立研究開発法人
国立長寿医療研究センター
理事長



上野 桂子
元 社会福祉法人 聖隷福祉事業団 監事
元 一般社団法人 全国訪問看護事業協会
副会長 (現 顧問)



木村 隆次
一般社団法人
青森県薬剤師会 会長
公益社団法人
青森県介護支援専門員協会 会長



葛谷 雅文
名古屋大学 大学院医学系研究科
発育・加齢医学講座
地域在宅医療学・老年科学分野 教授



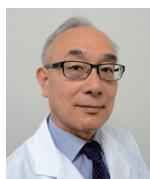
倉田 なおみ
昭和大学薬学部 社会健康薬学講座
社会薬学部門・臨床薬学部門
臨床栄養代謝学部門 客員教授



白澤 政和
国際医療福祉大学
大学院 教授



杉浦 克典
スギホールディングス株式会社
代表取締役社長



鈴木 匡
名古屋市立大学
大学院薬学研究科 教授



高橋 敏士
東京通信大学教授
高齢者住宅協会顧問
全国居住支援法人協議会顧問
全国日常生活支援住居施設協会顧問
全国ホームホスピス協理事



田中 滋
埼玉県立大学 理事長
慶応義塾大学 名誉教授



辻 哲夫
東京大学高齢社会総合研究機構・
未来ビジョン研究センター
客員研究員
一般財団法人 医療経済研究・
社会保険福祉協会
医療経済研究機構 理事長



水流 聡子
東京大学 総括プロジェクト機構
「Quality&Healthを基盤におく
サービスエクセレンス社会
システム工学」総括寄付講座
東京大学 大学院工学系研究科
人工物工学研究センター 特任教授



豊田 百合子
大阪保健福祉専門学校 副学長
元 公益社団法人
大阪府看護協会 会長 (現 顧問)



伴 信太郎
中津川市地域総合医療センター
センター長
愛知医科大学 医学教育センター
特命教育教授



名称 公益財団法人 杉浦記念財団
(英語名: The Sugiura Memorial Foundation)

所在地 〒474-0011
愛知県大府市横根町新江62番地の1

ホームページ <https://sugi-zaidan.jp>

設立 2011年9月1日(2015年7月1日公益認定)

事業

- (1) 地域医療・福祉の振興に関わる活動等に対する助成、褒賞
- (2) 地域医療・福祉の振興に係る社会実験への助成、参画
- (3) 医師、薬剤師、看護師等の医療従事者及び福祉従事者その他の人材の育成事業及び当該事業に対する助成、褒賞
- (4) 医学・薬学・看護学・福祉学・社会保障等に関する研究・調査事業及び当該事業に対する助成、褒賞
- (5) 医薬品の研究・開発に対する助成、褒賞
- (6) その他当財団の目的を達成するために必要な事業

杉浦賞（杉浦地域医療振興賞）



杉浦昭子理事長



大島伸一審査委員長

いまだかつてない超高齢社会。人々が住み慣れた地域でこれからも安心して暮らし続けるためには、医師、薬剤師、看護師などの医療従事者および介護福祉従事者といった、さまざまな職種の方々の連携が地域医療に欠かせません。

そこで、当財団では、既に多職種協働の取り組みにおいて成果を上げている方を褒賞し、その成果が広く社会に広がることを願い、杉浦賞（杉浦地域医療振興賞）を制定し、個人・団体を支援しています。

当財団は、これまでの10年間で計43団体を褒賞しています。



杉浦賞盾と賞状

◎杉浦賞 審査委員（審査委員長を除き五十音順）

役割	氏名	所属・役職
委員長	大島 伸一 氏	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 名誉総長 日本福祉大学 常務理事
委員	秋山 弘子 氏	東京大学 名誉教授 東京大学 高齢社会総合研究機構 客員教授
	柴田 博 氏	桜美林大学 名誉教授 一般社団法人 日本応用老年学会 会長
	辻 哲夫 氏	東京大学高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究センター 客員研究員 一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 理事長
	久常 節子 氏	元 公益社団法人 日本看護協会 会長

※委員長を除いて五十音順（2021年6月現在）

第10回 杉浦賞受賞者 (2021年度)

まちっこプロジェクト
松戸市医師会健康啓発委員会
 川越 正平 氏

「あした晴れますように」認知症の人の家族介護者向け教室
 (通称：あすはれ教室)

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター もの忘れセンター
認知症心理社会的支援プロジェクトチーム

櫻井 孝 氏 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター もの忘れセンター センター長
 清家 理 氏 同外来研究員
 竹内 さやか 氏 同認知症看護認定看護師

訪問看護を基盤とした地域共生社会への支援

一般社団法人南区医師会 南区医師会訪問看護ステーション
 高砂 裕子 氏 管理者



第9回 杉浦賞受賞者 (2020年度)



地域包括ケアと災害医療対策

千葉県野田保健所

松本 良二 氏 千葉県野田保健所 所長

視覚障害者などに対する食に関する情報の提供と食育の推進

公益財団法人すこやか食生活協会

中川 坦 氏 公益財団法人 すこやか食生活協会 理事長

ゆるくて楽しい歩行圏コミュニティづくり

富山大学歩行圏コミュニティ研究会

中林 美奈子 氏 富山大学 学術研究部 医学系地域看護学講座 准教授
 富山大学歩行圏コミュニティ研究会 代表

ストーマ保有者が暮らしやすい社会をめざした活動
 ～“わからない”を笑顔のある生活へ～

特定非営利活動法人

ストーマ・イメージアップ・プロジェクト

土田 敏恵 氏 特定非営利活動法人 ストーマ・イメージアップ・プロジェクト 代表

あいりんのおっちゃんと共に生きる

社会福祉法人石井記念愛染園

あいりん地域総合相談窓口

高市 里美 氏 社会福祉法人石井記念愛染園 あいりん地域総合相談窓口



※詳しくは杉浦記念財団ホームページをご確認ください。(受賞者の所属・役職は受賞当時)



過去の杉浦賞受賞者(第1回～第8回)

第1回 杉浦賞受賞者(2012年度)

群馬県における地域リハと認知症の地域医療・リハ・ケア連携システムの構築：群馬リハネットとぐんま認知症アカデミーの活動

山口 晴保 氏

ぐんま認知症アカデミー 代表幹事
群馬県地域リハビリテーション協議会 委員長
群馬リハビリテーションネットワーク 副理事長

庄内地域医療連携の会の活動

瀬尾 利加子 氏

庄内地域医療連携の会 事務局長
(所属：鶴岡協立病院 地域医療連携室)

歯科医師・歯科衛生士と在宅医療連携拠点が構築する
医科歯科連携促進

川越 正平 氏 / 山口 朱見 氏

医療法人財団千葉健愛会 あおぞら診療所

薬剤師の診察前面談から始まる新たな薬局機能の開発
～ワーファリン服用患者のPT-INR管理の情報共有システム～

山村 恵子 氏

愛知学院大学 薬学部 教授

第2回 杉浦賞受賞者(2013年度)

地域包括支援センターを核とした、高齢者見守りネットワーク構築
～おおた高齢者見守りネットワークの活動～

中村 一孝 氏

おおた高齢者見守りネットワーク 代表

澤登 久雄 氏

おおた高齢者見守りネットワーク 発起人
大田区地域包括支援センター入新井 センター長
社会医療法人財団仁医会 牧田総合病院 医療福祉部 兼 在宅医療部 部長

慢性疾患セルフマネジメントプログラムを通じた
多職種連携の取り組み

伊藤 雅治 氏

特定非営利活動法人日本慢性疾患セルフマネジメント協会 理事長

新しい地域医療の創出にむかってー21世紀のプライマリ・ヘルス・ケアを礎として考える

本田 徹 氏

浅草病院 医師
特定非営利活動法人シェア=国際保健協力市民の会 代表理事

第3回 杉浦賞受賞者(2014年度)

若年認知症の人と家族のネットワーク構築に向けて
地域で支援する活動

高見 国生 氏

公益社団法人認知症の人と家族の会 代表理事

地域多職種との地域包括ケアシステム勉強会を積み重ねて

内海 眞 氏

独立行政法人国立病院機構 東名古屋病院 病院長

在宅慢性呼吸不全患者に対する訪問看護を中心とした
地域連携による包括的呼吸ケアの展開

大平 峰子 氏

北信ながいき呼吸体操研究会
独立行政法人国立病院機構 東長野病院

第4回 杉浦賞受賞者(2015年度)

地域の特性に応じた認知症初期支援体制構築の支援

粟田 主一 氏

東京都健康長寿医療センター研究所
自立促進と介護予防研究チーム 研究部長

名古屋市医師会の在宅医療・介護連携の取組みについて：

「在宅医療・介護連携支援センター」
「在宅医療・介護支援システム」
「名古屋市在宅医療・介護連携ガイドライン」

真野 寿雄 氏

一般社団法人名古屋市医師会 在宅医療・介護連携担当理事

地域包括ケアの要となる訪問看護の提供基盤を支える取組み
～訪問看護ネットワーク支援システムの構築と運用支援～

佐藤 尚子 氏

公益社団法人香川県看護協会 訪問看護ネットワーク センター長

自分たちの健康は自分たちで守るーライフケアシステム35年の経験から

辻 彼南雄 氏

一般社団法人ライフケアシステム 代表理事
水道橋東口クリニック 院長
高齢者を支える学際的チームアプローチ 推進ネットワーク 理事長
日本在宅ケア学会 副理事長

患者協働の医療の実現に向けて

～医療者・患者がともに学ぶ場を街につくる～

患医ねっとペイシェントサロン



第5回 杉浦賞受賞者 (2016年度)

オール京都体制による地域包括ケアシステムの構築

京都地域包括ケア推進機構

佐久農村医療から被災地石巻の地域包括ケアへ
～いのちを大事にする社会を目指して～

長 純一 氏

石巻市立病院開成仮診療 所長
石巻市包括ケアセンター長

ケアマネジャーが孤立しないために、なにより燃え尽きないために、
そしてお互いが学び合い育ち合うために

白木 裕子 氏

株式会社フジケア 取締役社長

専門職として住み慣れた地域で

安心してその人らしく住み続ける支援をする活動を広げる

村田 美穂子 氏

一般社団法人滋賀県介護福祉士会 会長
特定非営利活動法人宅老所心 理事長

すべての人々に有益な健康増進運動の普及・啓発をスローガンに
超高齢社会の救世主となるべく

「メディカルノルディック・ウォーキング」の確立に全力を注ぐ!!

木村 健二 氏

一般社団法人全日本ノルディック・ウォーク連盟

第6回 杉浦賞受賞者 (2017年度)

共生社会の創造と熊本地震支援

小笠原 嘉祐 氏

特定非営利活動法人おーさあ 理事長
社会福祉法人リデルライトホーム 理事長
特定医療法人社団 ビネル会ビネル記念病院 理事長
熊本県社会福祉法人経営者協議会 会長

認知症とともに生きる本人が、
ともによりよく生きる社会を創り出すことを目的に活動を展開

日本認知症ワーキンググループ

口腔ケアの国民への普及—「口腔ケアの日」を通じて知ってもらいたいこと—

夏目 長門 氏

愛知学院大学歯学部附属病院 教授 医学博士 歯学博士
日本口腔外科学会 指導医、日本口腔ケア学会 指導医

長年にわたる在宅患者への訪問看護実践・訪問看護を推進する
看護人材育成と訪問看護の普及活動

内田 恵美子 氏

株式会社日本在宅ケア教育研究所 代表取締役

第7回 杉浦賞受賞者 (2018年度)

新宿区における若者自殺うつ予防活動

特定非営利活動法人 Light Ring.

失語症者の地域生活を支援する
～途切れない支援をめざして～

愛知県失語症会話パートナーの会

特定非営利活動法人あなたの声

都市部とへき地診療所の融合モデル—今後の地域包括ケアモデルとして

医療法人ゆうの森 たんぽぽ俵津診療所

超高齢社会に対応できる「在宅訪問管理栄養士」の
人材育成と活動のしくみづくり

公益社団法人愛知県栄養士会

在宅医療・介護委員会

子どもから高齢者まで幅広い世代の食生活を
地域で支援するしくみの開発と普及

平野 覚治 氏

老人給食協会ふきのとう 代表
社会福祉法人ふきのとうの会 理事長
一般社団法人全国食支援活動協会 専務理事

第8回 杉浦賞受賞者 (2019年度)

がん患者のアピアランス(外見) サポート活動

特定非営利活動法人

全国福祉理美容師養成協会(NPOふくりび)

生活者の想いに寄り添う地域包括ケアの構築
地域包括ケア支援システム『ナラティブブック秋田』

一般社団法人由利本荘医師会

生きづらさを抱える少女・若年女性に対する多角的な支援

一般社団法人若草プロジェクト

東日本大震災被災地における長期メンタルヘルス支援活動

特定非営利活動法人心の架け橋いわて

全世代対象対応型拠点 おおもり語らいの駅 事業

澤登 久雄 氏

社会医療法人財団仁医会 牧田総合病院
地域ささえあいセンター センター長

※詳しくは杉浦記念財団ホームページをご確認ください。(受賞者の所属・役職は受賞当時)



杉浦助成 (杉浦地域医療振興助成)



超高齢社会の一層の進展に伴い、「地域包括ケアの実現」、及び「健康寿命の延伸」が重要な地域課題となっています。

そうした状況を背景に、当財団では、医師をはじめ、薬剤師、看護師等の医療従事者、及び介護福祉従事者等、多職種協働に取り組む方を助成し、地域医療連携の新しいモデルを実現していただきたいと願い、杉浦助成(杉浦地域医療振興助成)を制定しました。

「地域包括ケアの実現」「健康寿命の延伸」の推進に

寄与する研究や活動を助成します。これまでの10年間で計156団体を支援しています。

初回から10回にわたり
選考委員長を務められ
た伴信太郎先生

◎杉浦助成 選考委員 (選考委員長を除き五十音順)

役割	氏名	所属・役職
委員長	伴 信太郎 氏	中津川市地域総合医療センター センター長 愛知医科大学 特命教授
委員	安藤 明夫 氏	中日新聞編集委員(医療担当)
	大原 弘隆 氏	名古屋市立大学病院 副院長(診療・救急部門) 救命救急センター長 総合内科・総合診療科 部長
	齋藤 訓子 氏	公益社団法人日本看護協会 副会長
	高瀬 義昌 氏	医療法人社団至高会 理事長 たかせクリニック 院長 公益財団法人日米医学医療交流財団 理事
	平井 みどり 氏	兵庫県赤十字血液センター 所長
	堀 美智子 氏	医薬情報研究所株式会社 エス・アイ・シー 取締役 医薬情報部門責任者 スギホールディングス株式会社 社外取締役
	岡 田 啓 氏	元 愛知医科大学 教授 兼 薬剤部長 株式会社スギ薬局 DI室
	藤田 あゆみ 氏	株式会社スギ薬局 DI室

※委員長を除いて五十音順 (2021年6月現在)

第10回 杉浦助成対象者 (2021年度)

研究分野7件



多職種連携の都市型クアオルト健康ウォーキング推進による
高齢者の高血圧改善・気分改善に関する臨床研究

湊口 信也 氏

岐阜市民病院 心不全センター長/岐阜大学 大学院 特任教授
岐阜心臓リハビリテーションネットワーク 代表

地域の終末医療における多職種協働による口腔ケア支援に関する研究

夏目 長門 氏

一般社団法人日本口腔ケア学会 理事長

高齢者でも簡単に自宅で出来る
慢性閉塞性肺疾患 (COPD) に対する呼気圧負荷トレーニング
一息切れ軽減を目指して～

三木 啓資 氏

立行政法人国立病院機構 大阪刀根山医療センター 呼吸器内科 兼 臨床研究部 呼吸学研究室長

高齢地域住民に対するポリファーマシーのスクリーニング方法の検討

間瀬 広樹 氏

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 副薬剤部長

地域の“腹水難民”撲滅を目指した新規治療標的の探索と
治療効果判定のためのバイオマーカーの確立

小堀 宅郎 氏

大阪大谷大学 薬学部 臨床薬剤学講座 助教

侵襲的人工呼吸療法 (TIV) を選択した筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 療養者遺族の看取り後の思い
～意思決定と在宅療養生活を振り返って～

小泉 亜紀子 氏

関西医科大学 大学院看護学研究科 博士後期課程

サイト上で形状の調節が可能な自動具3Dモデルプラットフォームの開発研究

林 園子 氏

一般社団法人ICTリハビリテーション研究会 代表理事

活動分野9件



在宅静脈栄養患者における災害時の多職種支援シミュレーションの構築

田附 裕子 氏

大阪大学 大学院医学系研究科 准教授

脱縦割り! 食でつながる、いつでもだれでも

森 亮太 氏

いつだれkitchen 代表

宝塚市における地域連携推進に向けた取り組み
～病診薬連携による高齢者の服薬対策～

琢磨 寛孝 氏

一般社団法人宝塚市薬剤師会 理事

街かどがんサロンサンフラワー

～がんサバイバーのウェルビーイングをサポートする～

阿南 節子 氏

医療法人英仁会 大阪プレストクリニック 薬剤部 薬剤師

山里カフェ安心拠点、見守り、励まし、おしゃべりの場

池谷 啓 氏

特定非営利活動法人楽舎 理事長

リハビリテーション専門職が地域に出向き、介護職員へ実践指導を行い地域を明るくする

小野 雅之 氏

地域を明るくするリハビリテーション専門職の会 代表

岡山大学病院精神科リエゾンチームによる

WEBを用いた個別症例に対するスーパーバイズ・システムの実現と普及について

井上 真一郎 氏

岡山大学病院 精神科神経科 助教

医療的支援が必要な子どもたちを地域で迎え入れる準備をしよう!!

—モデル人形を活用した研修会の開催—

渡邊 理恵 氏

久留米大学 医学部 看護学科 講師

本気の残薬管理

福井 繁雄 氏

一般社団法人Life Happy Well 理事

※詳しくは杉浦記念財団ホームページをご確認ください。(対象者の所属・役職は助成当時)

第9回 杉浦助成対象者 (2020年度)

研究分野9件



地域悉皆登録に基づいた急性期脳梗塞患者受診遅れの改善を目指す研究

福田 仁 氏

高知大学 医学部附属病院 脳神経外科 特任講師

薬局での糖尿病患者への療養支援の質と経済評価

岡田 浩 氏

京都大学 大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野 特定講師

食品アクセス問題の解決と介護予防の推進
— 超高齢社会での商業施設の新たな役割の創出 —

小幡 匡史 氏

合同会社Think Body Japan 代表社員

北海道内高自殺率地域における自殺予防のための介入モデル開発研究

河西 千秋 氏

札幌医科大学 医学部 神経精神医学講座 主任教授

「こころのケア専門家」が参加するエンドオブライフ・ケアの有用性と問題点の検討

笹山 哲 氏

京都大学 大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 准教授

外来高齢者における医薬品適正使用の推進に向けた薬学的管理業務の質評価指標の運用に関する実証研究

串田 一樹 氏

昭和薬科大学 地域連携薬局 イノベーション講座/特任教授

“フレイル”についての知識・態度・行動(KAP)調査:

地域在住高齢者及び医療・介護福祉従事者を対象とした包括的評価と住民のフレイル防止行動促進を目指して

間辺 利江 氏

名古屋市立大学 大学院医学研究科 次世代医療開発学分野 准教授

認知症の人の家族介護者の診療における家族経験価値とその影響因子

西尾 美登里 氏

日本赤十字九州国際看護大学 講師

外国人介護職員の国家資格取得に向けたニーズと課題に関する検討

柳 久子 氏

筑波大学 医学医療系 保健医療学域 福祉医療学 准教授

活動分野11件



地域コミュニティにおける食支援
介護レストランと食べることの困りごと相談の活動推進

迫田 綾子 氏

日本赤十字広島看護大学 名誉教授/はつかいち暮らしと看取りのサポーター

介護老人保健施設での入所生活に伴う生活習慣病の変化と薬剤適正化

丸岡 弘治 氏

介護老人保健施設横浜あおばの里 薬局長

コミュニティドクターの養成を通じた多職種・多業種連携の
推進と住民との協働によるつながりの創出

密山 要用 氏

東京大学 大学院医学系研究科 医学教育国際研究センター 医学教育学部門
客員研究員

ゆめ伴(とも)プロジェクトin門真
～認知症になっても輝けるまちをめざして～

森 安美 氏

ゆめ伴プロジェクトin門真実行委員会 総合プロデューサー(主任介護支援専門員、社会福祉士)

大学の研究成果を地域へ還元: ICTを用いた認知症早期発見プログラムの推進

木下 彩榮 氏

京都大学 大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 教授

「みんなでまごう! 繋がり・繋がる幸せネットワークの種」プロジェクト

竹内 淳子 氏

じゅんちゃん一座 座長(代表)

引きこもりがちな脳卒中障害者と家族が「初めの第一歩」を踏み出すためのイベント開催

後藤 みなみ 氏

特定非営利活動法人ドリーム 事務局員

高齢者の栄養不足ハザードマップと食環境チェックリストの作成

五味 達之祐 氏

雲南市役所 身体教育医学研究所うなん 研究員(管理栄養士)

「精神障害者が、支援サービスが必要とした時に最初に読むナビゲート本」作成プロジェクト

原見 美帆 氏

一般社団法人メンタルウェルビーイングパートナーズ 理事長

当地域の地域包括ケアシステム「とよひら・りんく」における身寄りがいない人に関する対応の検討

五十嵐 知文 氏

札幌市 豊平区西岡・福住地区 在宅医療連携拠点事業 推進協議会(とよひら・りんく) 会長
社会医療法人恵和会 西岡病院 院長

これからの地域の専門職を地域で育てるワークショップ
～在宅医療・介護に従事する新卒専門職と在宅医療・介護に関心のある卒前の学生を対象に～

山西 友規 氏

訪問看護ステーション相扶 訪問看護師

※詳しくは杉浦記念財団ホームページをご確認ください。(対象者の所属・役職は助成当時)

過去の杉浦助成対象者(第8回～第6回)

第8回 杉浦助成対象者(2019年度)

- 渡邊 理恵 氏 久留米大学 医学部看護学科 講師
石川 和美 氏 南医療生活協同組合 総合病院南生協病院 看護師
亀井 智泉 氏 信州大学 医学部 新生児学・療育学講座 特任助教
山下 和彦 氏 医療法人社団至高会 たかせクリニック 地域医療研究部 部長
成田 有吾 氏 三重大学 大学院医学系研究科 看護学専攻 教授
上田 和孝 氏 東京大学 大学院医学系研究科 ユビキタス予防医学講座 特任助教
中村 麻弥 氏 鹿児島大学病院 口腔顎顔面センター 口腔外科 医員
井上 誠 氏 新潟大学 大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野 教授
東田 雪絵 氏 名古屋大学 大学院医学系研究科 看護学専攻 博士前期課程2年 医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター 看護師
北上 守俊 氏 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 作業療法学科 助教
寺石 文則 氏 岡山大学病院 消化管外科 講師
山口佳小里 氏 国際医療福祉大学 成田保健医療学部 作業療法学科 講師 (作業療法士)
- 菊谷 則行 氏 任意団体「神戸市の地域活動を推進する会」代表
瀧本 まり子 氏 東京医療保健大学 看護学部 看護学科 認知症看護認定看護師
村田 美保 氏 独立行政法人地域医療機能推進機構 東京城東病院 認知症看護認定看護師
谷口 明 氏 いび川農業協同組合 デイサービスセンター清流の里 言語聴覚士
立木 一美 氏 岐阜県厚生農業協同組合連合会 岐阜・西濃医療センター 揖斐厚生病院 言語聴覚士
奥 健志 氏 北海道大学病院 内科II 講師
内田 信之 氏 原町赤十字病院 副院長兼第1外科部長
井上 真一郎 氏 岡山大学病院 精神科神経科 助教
大河内 章三 氏 認知症に優しいまちづくり実行委員会 代表
横道 正克 氏 一般社団法人久留米健康くらぶ 理事長
志賀 悠平 氏 福岡大学病院 循環器内科 講師
矢津 剛 氏 医療法人矢津内科消化器科クリニック 院長

第7回 杉浦助成対象者(2018年度)

- 井上 里加子 氏 岡山県立大学 保健福祉学部 栄養学科
田上 佑輔 氏 医療法人社団やまと やまと在宅診療所 登米 院長
松田 幸久 氏 福山市立大学 都市経営学部 准教授
泉澤 恵 氏 日本大学 薬学部
富樫 敦 氏 公立大学法人宮城大学 事業構想学群 価値創造デザイン学類 教授
高村 昭輝 氏 金沢医科大学 医学教育学講座/地域医療学講座 講師
宮崎 つた子 氏 公立大学法人三重県立看護大学 小児看護学 教授、「e-ケアネットよっかいち」代表
溝神 文博 氏 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 薬剤部
友田 燁夫 氏 医療法人陽気会 網小医院 院長
串田 一樹 氏 昭和薬科大学 地域連携薬局イノベーション講座 特任教授
- 福澤 恵 氏 茨城県立医療大学 大学院保健医療科学研究科
小山 善哉 氏 長崎市見通丸医歯 歯科医師
保里 恵一 氏 愛知県厚生農業協同組合連合会 知多厚生病院 地域医療福祉連携部長 附属篠島診療所 長
水内 義明 氏 NPO法人 健康サロン 代表理事
永井 徹 氏 新潟医療福祉大学 健康科学部 健康栄養学科
柴本 美佐代 氏 一般社団法人日本エルダーライフ協会 代表理事
西村 善博 氏 神戸大学医学部附属病院 呼吸器内科 特命教授/副院長
高山 かおる 氏 一般社団法人足育研究会 代表理事
谷合 憲明 氏 特定非営利活動法人由利本荘にかほ市民が健康を守る会 理事長

第6回 杉浦助成対象者(2017年度)

- 下村 裕見子 氏 北里大学 医学部 精神科学
菊池 守 氏 下北沢病院 病院長
瀧 愛美 氏 三重県立看護大学 大学院看護学研究科 生涯看護学分野 小児看護領域 大学院生
岩瀬 弘明 氏 京都橋大学 健康科学部 理学療法学科
石川 翔吾 氏 静岡大学 情報学部
宮里 実 氏 琉球大学 大学院医学研究科 医科学専攻 腎泌尿器外科学講座
清野 諭 氏 東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健地域保健研究チーム 研究員
野中久美子 氏 東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム
融 衆太 氏 新渡戸記念中野総合病院 神経内科部長
横山 和仁 氏 順天堂大学 医学部 衛生学講座 教授
- 安部 恵 氏 一般社団法人松戸市薬剤師会 理事 日本大学薬学部薬剤師教育センター 准教授
阿真 京子 氏 一般社団法人知ろう小児医療守ろう子ども達の会 代表
嶋澤 順子 氏 東京慈恵会医科大学 医学部 看護学科 地域看護学
児嶋 亮 氏 一般社団法人京都府作業療法士会 精神科分野勉強会 ひきこもり支援ワーキンググループ 代表
北 和子 氏 とよあしネットワーク 成田記念病院 透析室 看護師
宮崎 つた子 氏 公立大学法人三重県立看護大学 地域交流センター センター長 小児看護学 教授
神植 達也 氏 アイン薬局浦和店 薬剤師
柴田 弘子 氏 難病支援研究会 代表、産業医科大学 産業保健学部 教授
金子 真理子 氏 東名古屋病院 整形外科(チームだるま)
桑原 直行 氏 対馬市いづはら診療所

※詳しくは杉浦記念財団ホームページをご確認ください。(対象者の所属・役職は助成当時)



過去の杉浦助成対象者(第5回～第1回)

第5回 杉浦助成対象者(2016年度)

- | | | | |
|----------|--------------------------------------|----------|-------------------------------|
| 齊藤 正樹 氏 | 札幌医科大学アドミッションセンター 講師(兼)神経内科
脳神経外科 | 太田 亜里美 氏 | 新潟県立大学 人間生活学部 健康栄養学科 准教授 |
| 大澤 匡弘 氏 | 名古屋市立大学 大学院薬学研究所 神経薬理学分野 | 石丸 美奈 氏 | 千葉大学 大学院看護学研究科 准教授 |
| 久保田 洋子 氏 | 日本薬科大学 教授 | 赤津 裕康 氏 | 名古屋市立大学 大学院医学研究科 地域医療教育学 特任教授 |
| 平井 みどり 氏 | 神戸大学医学部附属病院 薬剤部 教授・部長 | 井上 真一郎 氏 | 岡山大学病院 精神科神経科 助教 |
| 山田 清文 氏 | 名古屋大学医学部附属病院 教授・薬剤部長 | 柴田 龍宏 氏 | 久留米大学 医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門 助教 |
| 安部 陽子 氏 | 日本赤十字看護大学 准教授 | 西尾 美登里 氏 | 福岡大学 医学部 看護学科 助手 看護学博士 |
| 朝田 隆 氏 | 東京医科歯科大学脳統合機能研究センター 認知症研究部門
特任教授 | | |

第4回 杉浦助成対象者(2015年度)

- | | | | |
|---------|---|----------|---|
| 荒井 國三 氏 | 金沢大学 医薬保健研究域薬学系 教授 | 大久保 健作 氏 | 社会医療法人社団 大久保病院 理事長 |
| 西川 満則 氏 | 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 地域医療
連携室長 緩和ケア診療部 EOLケアチーム 医師 | 増田 昌人 氏 | 琉球大学医学部附属病院がんセンター センター長 診療教授 |
| 中村 一孝 氏 | おおた高齢者見守りネットワーク 代表 | 渡邊 浩一郎 氏 | 大分県厚生農業協同組合連合会 鶴見病院 腫瘍内科部長 |
| 鈴木 恵子 氏 | ボランティアグループ すずの会 代表 | 田中 貴子 氏 | 長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 保健学専攻 理学・
作業療法学講座 助教 |
| 野村 秀樹 氏 | 医療法人あいち診療会 あいち診療所野並 | 湯本 哲郎 氏 | 星薬科大学薬学教育研究センター 薬剤師職能開発研究部門
准教授 |
| 松田 幸久 氏 | 金沢医科大学総合医学研究所プロジェクト研究センター
精神神経科学 特定職員(ポストドクター) | 古屋 聡 氏 | 山梨市立牧丘病院 |
| 荒井 秀典 氏 | 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 副病院長 | 山下 和彦 氏 | 東京医療保健大学 医療保健学部 医療情報学科 教授 |

第3回 杉浦助成対象者(2014年度)

- | | | | |
|---------|-------------------------------------|----------|---|
| 井階 友貴 氏 | 福井大学 医学部 地域プライマリケア講座 講師 | 成田 光江 氏 | 国際医療福祉大学 |
| 宮田 康好 氏 | 長崎大学病院 泌尿器科 腎移植外科 准教授 | 内田 信之 氏 | 特定非営利活動法人あがつま医療アカデミー 理事長
原町赤十字病院 副院長 |
| 小野 理恵 氏 | 群馬大学医学部附属病院 薬剤部 | 松浦 尊磨 氏 | 多可赤十字病院 院長 |
| 清家 理 氏 | 京都大学こころの未来研究センター 上廣こころ学研究部門 助教 | 安井 浩樹 氏 | 名古屋大学 大学院医学系研究科 地域医療教育学講座
准教授 |
| 任 和子 氏 | 京都大学 大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 教授 | 石川 朗 氏 | 神戸大学 大学院保健学研究科 |
| 野中久美子 氏 | 東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健
研究チーム | 石井 麻有子 氏 | 千葉大学環境健康フィールド科学センター |
| 高見 清美 氏 | 学校法人大阪滋慶学園 大阪保健福祉専門学校 | | |

第2回 杉浦助成対象者(2013年度)

- | | | | |
|----------|--|----------|------------------------------------|
| 平川 仁尚 氏 | 名古屋大学大学院医学系研究科附属クリニカルシミュレ
ーションセンター 病院助教 | 成田 有吾 氏 | 三重大学 医学部 看護学科 教授 |
| 富樫 敦 氏 | 公立大学法人宮城大学 事業構想学部 デザイン情報学科 教授 | 阪野 静 氏 | 特定非営利活動法人がん患者サポート研究所「きぼうの虹」
保健師 |
| 小嶋 佳代子 氏 | 西尾市民病院 看護師 地域医療連携室 室長 | 川嶋 みどり 氏 | 一般社団法人日本で・あーて、TE・ARTE、推進協会 |
| 阿部 泰之 氏 | 旭川医科大学病院 緩和ケア診療部 副部長 | 野崎 園子 氏 | 兵庫医療大学 リハビリテーション学部 大学院医療科学研究科 教授 |
| 平林 久幸 氏 | 医療法人ライフサポート わたらせりバーサイドクリニック
理事長 | 倉賀野 穰 氏 | 株式会社モバイルカザス 代表取締役 |
| 平原 佐斗司 氏 | 東京ふれあい医療生活協同組合 梶原診療所 副理事長
在宅サポートセンター長 | 金子 康彦 氏 | 独立行政法人国立長寿医療研究センター 栄養管理部
栄養管理室長 |

第1回 杉浦助成対象者(2012年度)

- | | | | |
|---------|-------------------------------|----------|---------------------|
| 数井 裕光 氏 | 大阪大学 大学院医学系研究科 精神医学教室 講師 | 今津 嘉宏 氏 | 港区在宅緩和ケア研究会 会長 |
| 高瀬 佳苗 氏 | 福島県立医科大学 看護学部 准教授 | 番匠 千佳子 氏 | 聖隷浜松病院 看護部 |
| 五十嵐 中 氏 | 東京大学 大学院薬学系研究科 医薬政策学 特任助教 | 立石 容子 氏 | 大阪府訪問看護ステーション協議会 理事 |
| 富樫 敦 氏 | 公立大学法人宮城大学 事業構想学部 デザイン情報学科 教授 | | |

*詳しくは杉浦記念財団ホームページをご確認ください。(対象者の所属・役職は助成当時)

研究会

1 都市型の看護介護医療等連携研究会

研究会の趣旨

都市に住む高齢者が、今までの地域で住み続けることを前提として支援するための多職種協働のあるべき姿について、研究会の成果報告を作成します。急激な高齢化に対応する、安心して生活できる普遍的な都市（東名阪）モデルの処方せん作成を目指します。（都市の地域包括ケアシステムを考える）



第1期

あるべき姿の議論
～課題と問題点を中心に～

[座長] 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター名誉総長
大島 伸一 氏
[期間] 2012年4月～2015年6月（33回開催）

第2期

認知症の人がより良く生きていける社会の実現を目指す

[座長] 慶応義塾大学名誉教授
田中 滋 氏
[期間] 2015年8月～2017年10月（13回開催）

第3期

常に進化し続ける
地域包括ケアシステムの概念と実態

[座長] 慶応義塾大学名誉教授
田中 滋 氏
[期間] 2018年1月～2019年3月（7回開催）

第4期

地域包括ケアシステムの深化
～生活支援を含む複合サービスが地域を支える～

[座長] 慶応義塾大学名誉教授
田中 滋 氏
[期間] 2019年5月～現在（12回開催）

◎『都市型の看護介護医療等連携研究会講演録』を制作（第1期～第3期をvol.1～vol.5までに収録）



2 地域包括ケアにおける 医薬品適正使用協働研究会

研究会の趣旨

地域包括ケアの中で、医薬品適正使用の観点から、チーム医療における協働を進めます。特に高齢者の多剤服用の適正化に焦点を当て、実施体制の確立を目指します。

[座長] 東京大学大学院 医学系研究科生殖・発達・加齢医学専攻 教授
秋下 雅弘 氏



3 愛知県地域再生・まちづくり研究会

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 大島伸一 名誉総長を座長として、「孤立死しない社会を目指す」「高齢社会に合った健康の概念を考え直す」「高齢者こそ、これからの社会の資源と考える」「世代間の協力、暮らしの視点、専門家との連携を重視する」の4点を基本に、自律的で持続的な社会を実現できるまちづくりを追究しています。また、その成果を広く地域の皆様に発信する

ために、「長生きを喜べるまちづくりシンポジウム」を2016年より毎年開催しています。

現在は、「これから生まれてくる人の為に2060年をどうデザインするか」をテーマとし、若手世代(当事者になる世代)の皆様と「プラットフォーム」の策定のための課題を洗い出したうえで、それを解決する方法を検討しています。

◎過去に開催されたシンポジウム

2016年 開催	第1回 長生きを喜べるまちづくりシンポジウム —未来の答えがここにある!—	愛知	日時：2016年5月20日(金)13時～17時 場所：ウィルあいち ウィルホール 基調講演：増田 寛也 氏 (日本創成会議 座長) 参加者：640名
2017年 開催	第2回 長生きを喜べるまちづくりシンポジウム —真の高齢問題は40年後にくる—	愛知	日時：2017年9月22日(金)13時～16時 場所：ウイングあいち 2階大ホール 基調講演：石破 茂 氏 (衆議院議員) 参加者：880名
2018年 開催	第3回 長生きを喜べるまちづくりシンポジウム —高齢社会を生き抜く秘訣—	愛知	日時：2018年9月21日(金)14時～17時 場所：ウイングあいち 2階大ホール 基調講演：中村 秀一 氏 (一般社団法人 医療介護福祉政策研究フォーラム 理事長) 参加者：800名
2019年 開催	第4回 長生きを喜べるまちづくりシンポジウム 未来の生き方改革～2040年・2060年に向けて～	愛知	日時：2019年9月20日(金)18時20分～20時30分 場所：ウイングあいち 2階大ホール 特別講演：岩瀬 仁紀 氏 (スポーツコメンテーター、元中日ドラゴンズ投手) 参加者：830名



4 健康寿命延伸と介護予防を考える会

2013年に策定された第2次健康日本21では、「健康寿命の延伸」を最重要課題の一つに位置づけ、高齢期における健康増進に関する様々な取り組みを挙げるほか、要介護状態を予防するための様々な施策を実行に移していま

す。当財団では「健康寿命延伸と介護予防を考える会」を発足させ、今後の我が国での健康寿命の延伸の具体的なあり方を追求しています。



1. 介護予防を必要とする状態にかかわる概念や指標の整理
2. 介護予防施策における予防効果のエビデンスの確立と普及
3. 健康寿命延伸・介護予防の具体的対策における標準プロトコルの提言

[座長] 桜美林大学 老年学総合研究所 所長・大学院教授 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 理事長特任補佐
鈴木 隆雄 氏



健康増進セミナー

スギ薬局グループと協力

地域医療の振興には、幅広い方々にその必要性を知っていただくことが不可欠です。本セミナーは、ご高齢者やそのご家族などの地域の皆様に最近の医療や病気の予防について理解していただき、病気の早期発見・早期治療や介護予防・認知症予防の必要性をより身近に感じていただくことを目的としています。各セミナーでは、地域の最前線で活躍している医師や各県の国立・公立大学病院の先生方にわかりやすく講演をしていただきます。



2021年4月の健康増進セミナーの様子

また、会場では、体脂肪・筋肉量の測定会をはじめ、薬剤師・管理栄養士による健康維持のためのアドバイスや、ビューティアドバイザーによる、おでかけメイク体験も実施しています。

主な協賛企業

アサヒグループ食品株式会社、アサヒフードアンドヘルスケア株式会社、株式会社浅田飴、味の素株式会社、イチジク製菓株式会社、エステー株式会社、大塚製薬株式会社、花王カスタマーマーケティング株式会社、カゴメ株式会社、キリンビールマーケティング株式会社、グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社、コーセー化粧品販売(株)、小林製薬株式会社、興和新薬株式会社、佐藤製薬株式会社、参天製薬株式会社、サントリー酒類株式会社、資生堂ジャパン株式会社、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社コンシューマーカンパニー、スギ薬局グループ、第一三共ヘルスケア株式会社、ダイドードリンコ株式会社、大日本除虫菊株式会社、大鵬薬品工業株式会社、武田薬品工業株式会社、株式会社ツムラ、日本製紙クレシア株式会社、株式会社ネイチャーラボ、久光製薬株式会社、P&Gジャパン株式会社、フマキラー株式会社、持田ヘルスケア株式会社、株式会社明治、森永乳業株式会社山本漢方製薬株式会社、株式会社ヤクルト本社、ユニ・チャーム株式会社、ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社、養命酒製造株式会社、ライオン株式会社、ロッテ商事株式会社、わかもと製菓株式会社、他（企業名五十音順）

2021年度 開催実績

場所	開催日	テーマ／講師	参加人数
愛知・東京・大阪・石川 (4元中継)	4月25日(日)	健康を保つ方法：内科医のつぶやき 金子 周一 氏 金沢大学附属病院 消化器内科教授／WHO 協力センター長	600名
		地域に貢献する薬局の役割 杉浦 伸哉 杉浦記念財団副理事長／スギホールディングス株式会社 取締役／株式会社スギ薬局 常務取締役／スギメディカル株式会社 取締役	

2022年度の取り組み報告

万全な感染対策で健康増進セミナーを実施



国立長寿医療センター
もの忘れセンター 副センター長
佐治 直樹 氏



スギ薬局
DI室・御油店 薬剤師
蓮実 豊

2022年度1回目となる健康増進セミナーが2月20日、大府市のグループ本社にて開催されました。感染対策を徹底した会場には約200名の参加者が訪れ、健康・予防



情報を学びました。佐治先生は、『腸内細菌と日本食：認知症との深い関係』をテーマに最新の知見を発表。スギ薬局からは実践的な『セルフメディケーションのコツ』について報告がありました。

(講師の所属・役職は講演当時)



2020年度 開催実績

場所	開催日	テーマ／講師	参加人数
愛知・東京・大阪 (3元中継)	8月30日(日)	ポストコロナ時代の健康長寿を考える 荒井 秀典 氏 国立長寿医療研究センター理事長	300名
		健康応援薬局の役割とは 杉浦 伸哉 杉浦記念財団副理事長	



荒井 秀典 氏



杉浦 伸哉



(講師の所属・役職は講演当時)

場所	開催日	テーマ／講師	参加人数
愛知・東京・大阪 (3元中継)	9月27日(日)	コロナと共に生きる時代、薬局をどう活用するか？ 堀 美智子 氏 スギホールディングス社外取締役	500名
		病気の予防や健康維持、簡単な栄養アドバイス！ 吉本 のりこ スギ薬局管理栄養士	



堀 美智子 氏



吉本 のりこ



(講師の所属・役職は講演当時)

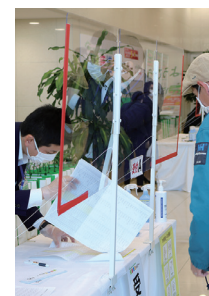
場所	開催日	テーマ／講師	参加人数
愛知・東京・大阪 (3元中継)	10月25日(日)	ウィズコロナ時代の認知症予防と治療 勝野 雅央 氏 名古屋大学大学院医学系研究科教授	500名
		地域での薬局薬剤師の活躍 山本 卓資 スギ薬局出戸店管理薬剤師	



勝野 雅央 氏



山本 卓資



(講師の所属・役職は講演当時)



2019年度 開催実績

場所	開催日	テーマ／講師	参加人数
東京(江東区)	1月12日(土)	『在宅医療って?』 ～療養生活と終活を一緒に考える～ 島田 潔 氏 板橋区役所前診療所 院長	250名
大阪(大阪市)	2月 3日(日)	日本人のための病気にならない食事術 石黒 伸 氏 医療法人アクア アクアメディカルクリニック 理事長	620名
兵庫(神戸市)	4月27日(土)	地域で人生を最後まで過ごすには 山口 高秀 氏 医療法人おひさま会 理事長 やまぐちクリニック 院長	550名
埼玉(さいたま市)	7月14日(日)	住み慣れた我が家・地域で 自分らしく暮らし続けるための在宅医療 矢澤 聰 氏 医療法人慶聰会 矢澤クリニック 理事長	545名
京都(京都市)	9月23日(月・祝)	善くいきいきるために ～在宅緩和ケアって何?～ 渡辺 剛 氏 渡辺緩和ケア・在宅クリニック 院長	566名

(講師の所属・役職は講演当時)

2018年度 開催実績

場所	開催日	テーマ／講師	参加人数
東京(大田区)	1月 8日(月・祝)	みんなで目指そうピンピンころり ～住み慣れた地域でいつまでも～ 荒井 好範 氏 社会医療法人財団仁医会 牧田総合病院 理事長	308名
大阪(大阪市)	2月10日(土)	それぞれの生き方と逝き方 田村 学 氏 医療法人学縁会理事長 大阪大学医学部臨床教授	450名
兵庫(神戸市)	4月 7日(土)	家での平穏死を阻む3つの壁 小坂 文昭 氏 こさか家庭医療クリニック 院長 日本プライマリ・ケア連合学会認定 家庭医療専門医	330名
愛知(名古屋市)	5月13日(日)	気ままにあなたらしく晩年期を過ごすには 木股 貴哉 氏 医療法人貴友会 あおい在宅診療所 院長	460名
三重(津市)	6月24日(日)	住み慣れた地域で在宅看取り 野呂 純一 氏 松阪地区医師会 前会長	362名
埼玉(さいたま市)	7月16日(月・祝)	在宅医療のできること 間嶋 崇 氏 医療法人元気会 わかさクリニック 理事長・院長	370名
京都(京都市)	9月24日(月・祝)	暮らしを支える在宅医療 ～とある町医者のおせつかい日誌～ 渡辺 康介 氏 医療法人社団都会 理事長	370名
岐阜(岐阜市)	10月20日(土)	介護の不安が減る在宅医療の使い方 市橋 亮一 氏 医療法人かがやき 総合在宅クリニック 理事長	450名

(講師の所属・役職は講演当時)



過去の健康増進セミナー開催実績 (2013～2017年度)

開催地	開催日	参加人数
2013年度		
兵庫(神戸市)	4月 6日(土)	480名
三重(津市)	5月25日(土)	400名
愛知(名古屋市)	6月16日(日)	800名
京都(京都市)	7月15日(月・祝)	500名
埼玉(さいたま市)	9月 8日(日)	500名
岐阜(大垣市)	10月 5日(土)	460名
滋賀(大津市)	11月 2日(土)	450名
2014年度		
東京(大田区)	1月18日(土)	400名
大阪(大阪市)	2月22日(土)	650名
群馬(前橋市)	3月 9日(日)	650名
兵庫(尼崎市)	4月19日(土)	650名
三重(四日市市)	5月25日(日)	600名
愛知(名古屋市)	6月15日(日)	800名
京都(京都市)	7月19日(土)	500名
埼玉(さいたま市)	9月20日(土)	500名
岐阜(岐阜市)	10月26日(日)	600名
神奈川(横浜市)	11月 1日(土)	500名
2015年度		
東京(文京区)	1月10日(土)	673名
大阪(大阪市)	2月14日(土)	936名
群馬(高崎市)	3月14日(土)	466名
兵庫(神戸市)	4月18日(土)	728名
三重(四日市市)	5月16日(土)	771名
愛知(名古屋市)	6月27日(土)	1,225名

開催地	開催日	参加人数
2015年度		
埼玉(さいたま市)	7月 5日(日)	663名
京都(京都市)	9月 6日(日)	647名
岐阜(岐阜市)	10月17日(土)	792名
神奈川(横浜市)	11月 7日(土)	200名
2016年度		
東京(文京区)	1月30日(土)	310名
大阪(大阪市)	2月20日(土)	450名
群馬(高崎市)	3月19日(土)	240名
兵庫(尼崎市)	4月16日(土)	400名
三重(四日市市)	5月21日(土)	490名
愛知(名古屋市)	6月 5日(日)	700名
埼玉(さいたま市)	7月 2日(土)	330名
京都(京都市)	9月 4日(日)	440名
岐阜(岐阜市)	10月15日(土)	400名
愛知(豊橋市)	11月 6日(日)	330名
2017年度		
東京(文京区)	1月28日(土)	525名
大阪(大阪市)	2月18日(土)	718名
群馬(高崎市)	3月20日(月・祝)	482名
兵庫(神戸市)	4月15日(土)	381名
三重(津市)	5月13日(土)	658名
愛知(名古屋市)	6月17日(土)	596名
埼玉(川越市)	7月22日(土)	466名
京都(京都市)	9月30日(土)	587名
岐阜(岐阜市)	10月28日(土)	735名



2019年度健康増進セミナー健康相談の様子

ご参加いただいた
皆様の声

- これからの超高齢社会に必要なことばかり。無料で体験や勉強をさせて頂き、ありがとうございました。これからも続けて下さい。(50代女性)
- 今回が2回目の参加です。母と一緒に参加しましたが、今回も大満足でした。スタッフの方もみなさん親切で、講演会も勉強になりました。次回も参加したいです。(40代女性)
- 妻に誘われて参加しました。健康には気を付けているつもりですが、身体を数値でみる事が出来て、良かったです。講演会も分かり易くて良かったです。充実した1日になりました。(70代男性)
- 体験ブースが良かった。なかなかこんな機会はない。自分の思っていた数値と測定値が違ってショックだった。間の時間のDVD体操も、とても参考になった。こつこつ努力します。(70代女性)
- スギさんの企業活力を活用した今回のイベントは、とてもためになり、面白かった。社会福祉士として活かしていきます。(40代男性)

高齢者とくすりのフォーラム

～くすりとの正しい付き合い方をわかりやすくお話しします～

多くの薬を服用することで副作用や飲み間違い、残薬などの薬に関する問題が起きる状態(ポリファーマシー)を中心に薬、健康食品、サプリメント等の適正使用への理解を深める講演会を開催いたしました。

主催：公益財団法人 杉浦記念財団

後援：愛知県、名古屋市、一般社団法人愛知県薬剤師会、社会福祉法人愛知県社会福祉協議会、公益社団法人愛知県看護協会

講演
1

健康長寿のための正しいお薬の飲み方を考える

荒井 秀典 氏 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 理事長

講演
2

ポリファーマシーって知っていますか？～高齢者が気をつけたい多すぎるくすり副作用～

溝神 文博 氏 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 薬剤部

認知症医療介護推進フォーラム

認知症医療介護の動向を踏まえた多職種連携フォーラム(認知症予防・治療の知識や、認知症への理解を深めることに資する講演、討論等)を計6回開催しています。

主催：国立長寿医療研究センター認知症医療介護推進会議

共催：公益財団法人 杉浦記念財団

後援：厚生労働省、日本医師会、日本看護協会、日本歯科医師会、日本介護支援専門員協会、日本介護福祉士会、国立精神・神経医療研究センター、全国老人福祉施設協議会、全国老人保健施設協会、全日本病院協会、日本精神科病院協会、日本認知症学会、日本認知症グループホーム協会、日本認知症ケア学会、日本認知症本人ワーキンググループ、日本慢性期医療協会、日本薬剤師会、日本老年医学会、日本老年看護学会、日本老年精神医学会、認知症介護研究・研修センター、認知症の人と家族の会

認知症医療介護推進フォーラム開催実績

場所	開催日	タイトル
愛知(名古屋市)	2014年2月23日(日)	認知症でも地域で穏やかに暮らすために 1
東京(千代田区)	2015年2月22日(日)	認知症でも地域で穏やかに暮らすために 2
京都(京都市)	2016年2月21日(日)	時機に対応した認知症医療・介護への取り組み
愛知(名古屋市)	2017年2月19日(日)	認知症の人と社会のかかわり
東京(文京区)	2018年2月18日(日)	意欲をもって地域で暮らすために
大阪(大阪市)	2019年2月17日(日)	これからの認知症施策～本人、家族にとって、本当に必要なもの～

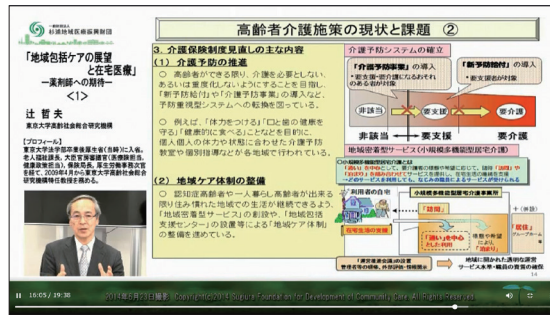


インターネット研修

薬剤師の方が地域包括ケアを分かりやすく学べ、その中で必要な知識、働き方、将来求められる役割まで学べるインターネット研修システムです。

また、当インターネット研修は、日本薬剤師研修センターの「集合研修」に設定されており、薬剤師の方がいつでも受講できる仕組みになっています。

●詳細はホームページをご確認ください。スマートフォンでも視聴可能です。
https://sugi-zaidan.jp/iseminar_new



主な講義 (一部抜粋)



■服薬指導に知っておきたい最近の薬物療法シリーズ
 ■薬物療法セミナー 全18講座
 スギ薬局 DI室 薬剤部長
 医学博士 / 元愛知医科大学教授
岡田 啓



■高齢者薬物療法 全4講座
 医薬情報研究所/株式会社エス・アイ・シー
堀 美智子 先生



■医療のパラダイム転換
 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 名誉総長
大島 伸一 先生



■予防政策のパラダイム拡張
 千葉大学予防医学センター教授
近藤 克則 先生



■高齢者に対する薬物療法
 東京大学大学院医学系研究科加齢医学
 東京大学医学部附属病院老年病科 教授
秋下 雅弘 先生



■新型コロナと検査の統計学
 横浜市立大学医学群・東京大学大学院薬学系研究科
五十嵐 中 先生



■新型コロナウイルス 2019 (COVID-19) について
 埼玉医科大学医学部
 総合医療センター総合診療内科
三村 一行 先生



■介護施設での医薬品適正使用
 ～専門医、専門薬剤師によるQ&A～
 医療法人社団 至高会 たかせクリニック 理事長
 認知症サポート医 / 日本プライマリ・ケア連合 横浜あおほの里 薬局長
 学会認定医 / 日本老年精神学会専門医 老年薬学認定薬剤師
高瀬 義昌 先生 丸岡 弘治 先生



■服用薬剤調整支援料を算定しよう
 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 薬剤部
溝神 文博 先生



■電子お薬手帳の電子化と活用
 東京大学大学院薬学系研究科 医薬政策学講座 特任研究員
 薬学博士、薬剤師
岡崎 光洋 先生



■地域包括ケアシステムの深化・進化
 日本福祉大学 副学長 / 社会福祉学部 教授
原田 正樹 先生



■発達障害の基礎とその対応
 日本福祉大学 中央福祉専門学校 言語聴覚士科
大岡 治恵 先生



■地域包括ケアと災害医療対策
 千葉県野田保健所 所長
松本 良二 MD, PhD, MPH



■論文を読むとはどういうこと?:
 EBM初めの一步
 特定非営利活動法人AHEADMAP共同代表
 医療法人社団 徳仁会 中野病院
青島 周一 先生



多くのご支援をありがとうございます

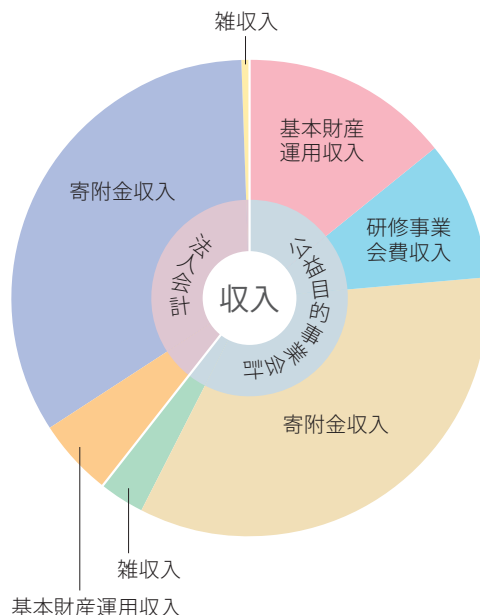
当財団は、皆様からのご支援・ご協力をいただきながら活動を続けています。
2021年度(1~12月)の収支は以下の通りです。

財務会計報告(2021年度)

■収入

(単位:円)

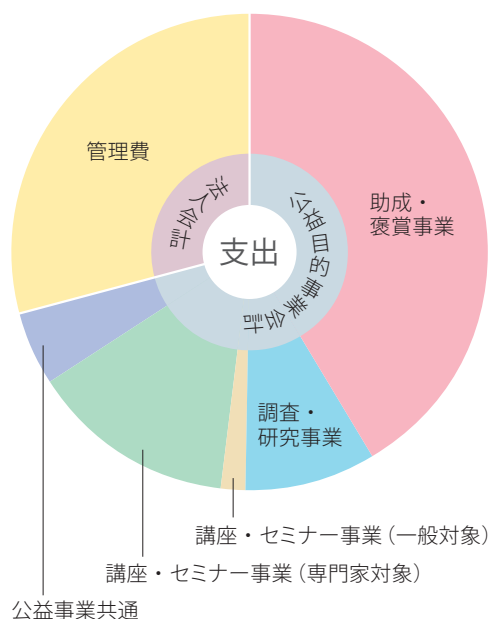
公益目的 事業会計	基本財産運用収入	11,202,520
	研修事業会費収入	7,456,223
	寄附金収入	26,506,975
	雑収入	2,591,378
	小計	47,757,096
法人会計	基本財産運用収入	4,000,000
	寄附金収入	26,506,975
	雑収入	259,330
	小計	30,766,305
合計		78,523,401



■支出

(単位:円)

公益目的 事業会計	事業費	助成・褒賞事業	24,854,155
		調査・研究事業	5,307,092
		講座・セミナー事業 (一般対象)	1,102,027
		講座・セミナー事業 (専門家対象)	8,340,882
		公益事業共通	3,021,616
		小計	42,625,772
法人会計	管理費	17,351,922	
合計		59,977,694	



これまでの主な活動実績 (2011～2021年度)

11年9月1日
「一般財団法人 杉浦地域医療振興財団」発足

●14年10月～
「地域包括ケアにおける医薬品適正使用協働研究会」発足
座長：秋下雅弘先生（東京大学医学部附属病院老年病科教授）

15年7月1日
「公益財団法人 杉浦記念財団」として新たに発足、さらなる公益事業活動を推進



●15年春～
「愛知県地域再生・まちづくり研究会」発足
座長：大島伸一先生（国立長寿医療研究センター名誉総長）

2011

2012

2013

2014

2015

2016



第1回
杉浦地域医療
振興賞・振興助成

第2回
杉浦地域医療
振興賞・振興助成

第3回
杉浦地域医療
振興賞・振興助成

第4回
杉浦地域医療
振興賞・振興助成

第5回
杉浦地域医療
振興賞・振興助成

健康増進セミナー

健康増進セミナー

健康増進セミナー

●12年7月
市民公開講座「認知症セミナー」開催（名古屋）
●12年10月
一般公開セミナー「超高齢社会における地域連携」開催（東京）

●13年4月～
第1回「健康増進セミナー」（兵庫県）開催

●14年3月～
健康増進セミナー「ごきげんに年を重ねる秘訣」



●12年4月
「都市型の看護介護医療等連携研究会」発足
第1期：12年4月～15年6月まで33回
テーマ「あるべき姿の議論～課題と問題点を中心に～」
座長：大島伸一先生（国立長寿医療研究センター名誉総長）

都市型の看護介護医療等連携研究会
第2期：15年8月～17年10月まで13回
テーマ「認知症の人がより良く生きていける社会の実現を目指す」
座長：田中滋先生（慶應義塾大学名誉教授）



愛知県地域再生・まちづくり研究会報告集



杉浦地域医療
振興賞・振興助成報告集



都市型の
看護介護医療等連携研究会講演集

●16年9月～

「健康寿命延伸と介護予防を考える会」発足
サブテーマ：70代、80代を元気に乗り越える為に
座長：鈴木隆雄先生（桜美林大学老年学総合研究所）



●18年9月

第3回「長生きを喜べるまちづくりシンポジウム」
テーマ：高齢社会を生き抜く秘訣

●17年9月

第2回「長生きを喜べるまちづくりシンポジウム」
テーマ：真の高齢問題は40年後にくる

●19年9月

第4回「長生きを喜べるまちづくりシンポジウム」
テーマ：未来の生き方改革

●16年5月

第1回「長生きを喜べるまちづくりシンポジウム」
テーマ：未来の答えがここにある！

●19年9月

第1回「高齢者とくすりのフォーラム」開催

2017

2018

2019

2020

2021

第6回
杉浦地域医療
振興賞・振興助成

第7回
杉浦地域医療
振興賞・振興助成

第8回
杉浦地域医療
振興賞・振興助成

第9回
杉浦地域医療
振興賞・振興助成

第10回
杉浦地域医療
振興賞・振興助成

健康増進セミナー

●17年3月～
「50代からの健康増進セミナー」
●17年9月～
「いつまでもハツラツと元気でいよう」

健康増進セミナー

●16年6月～
「いつになっても
元気で活動しよう」



健康増進セミナー

●19年4月～
「健康増進セミナー」



●20年3月
コロナ禍で医療施設など
1100カ所にマスク寄贈



健康増進セミナー

●20年8・9・10月
「健康増進セミナー」
3密を回避・3元ネットワーク開催

都市型の看護介護医療等連携研究会

第3期：18年1月～19年3月まで7回
テーマ「常に進化し続ける地域包括ケア
システムの概念と実態」
座長：田中滋先生（慶應義塾大学名誉教授）



都市型の看護介護医療等連携研究会

第4期：19年5月～
テーマ「地域包括ケアシステムの深化
～生活支援を含む複合サービスが地域を支える～」
座長：田中滋先生（慶應義塾大学名誉教授）



健康増進セミナー

●18年4月～
「いつまでも元気で過ごそう」

健康増進セミナー

●21年4月～
「健康増進セミナー」



ご寄附のお願い

当財団は、2011年9月1日の設立以来、着実に公益事業活動の幅を広げ、2015年7月1日には内閣総理大臣より「公益財団法人」としての認定を受けました。今後もますます地域の皆様のお役に立つよう、まい進して参ります。つきましては、当財団の活動意義をご理解いただき、さらなるご支援をお寄せ下さいますよう、心よりお願い申し上げます。

なお、当財団への寄附金は、特定公益増進法人への寄附金として税法上の優遇措置が受けられます。

ご寄附のお申し込み方法

こちらのQRコードからご寄附をお申し込みいただけます。
ご質問などの詳細事項は、下記までお気軽にお問い合わせ下さい。



[お問い合わせ]

☎0562-45-2731 (受付時間 平日9:00～17:00)

FAX : 0562-45-2732

E-mail : info@sugi-zaidan.jp

[所在地]

〒474-0011 愛知県大府市横根町新江62番地の1

お問い合わせの内容、お時間によっては、翌日以降のご回答となる場合がございますので、ご了承下さい。

詳しくはHPをご覧ください。

杉浦記念財団

検索



こちらからもHPへ
アクセスいただけます。